

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	21204
----------	-------

1. 開設大学	福山平成大学 福祉健康学部		開催方法	■対面 (本学)		
				□オンライン (同時・録画)		
2. 科目名	東京オリンピックを考える					
	学問分野	番号	41	名称	スポーツ科学	
3. 担当教員	藤本 太陽 福祉健康学部健康スポーツ科学科					
4. 開講期間 (曜日) 開講時間	令和3年10月23日 (土) ~ 令和3年10月23日 (土) 12時30分~15時30分 (180分 × 1回)					
個別開講日	1回目 /	2回目 /	3回目 /	4回目 /	5回目 /	6回目 /
	7回目 /	8回目 /	9回目 /	10回目 /	11回目 /	12回目 /
5. 募集定員	30人					
6. 科目内容・ 授業計画	東京オリンピック・パラリンピックが行われます。					
	<p>この世紀の祭典に向け、盛り上がりを見せていることは、おそらく多くの人が感じていることでしょう。そして、その盛り上がりは大会当日、日本代表選手の活躍によりピークを迎えるでしょう。</p> <p>このような盛り上がりは、出場する選手の大きな力になるときもあれば、大きなプレッシャーとなるとときもあります。選手は、4年に一度のオリンピックという最高の舞台で最高の演技を行うために、日々、プレッシャーや不安と向き合いながら、ハードな練習やトレーニングに励んでいます。そして、そのような選手を支える形で、監督やコーチ、その他スタッフ（連盟、科学サポートなど）が関わっています。そんな中、近年では、2001年に設立された国立スポーツ科学センターを中心に、科学的なサポートを用いて日本代表選手の競技力向上への支援というものが注目されています。しかし、普段、どのように科学的なサポートが実施されているか、ということについてはあまり取り上げられておらず、具体的なサポート方法については多くの方が知らないという状態です。</p> <p>このことから、本講義では、選手の競技力向上を支えるサポートスタッフについて焦点を当て、具体的にどのように選手を科学的にサポートしているのかということについて取り上げたいと思います。本講義を通して、皆さんの自分自身の競技力向上へもいかして頂きながら、将来の職業を選択する際の一助になるよう期待しています。</p>					
7. 受講料	無料					
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等)					
9. 開講条件※1 あり・ない	① 最少開講人数 (3人) 定員超過の不許可は選考により決定					
	② 不許可・不開講通知日 (7月9日(金)以前の開講科目は3月末まで/7月10日(土)以降の開講科目は6月末まで)					
10. その他特記事項	受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと オンライン (同時・録画) の使用ソフトなど					
11. 開設大学への 交通手段	https://www.heisei-u.ac.jp/info/map/ でご確認ください。					

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。
コロナ禍の影響により、対面講座の不開講・休講またはオンライン (同時・録画) へ変更になる場合があります。